

PACD : PhoneAppli Collaboration Directory



- | | | |
|----------------|--------------------------|----------------|
| 社内
電話帳 | クリック
toコール | フィーリング
ボックス |
| 共有
電話帳 | クリック
toコール
バック | 伝言メモ |
| 個人
電話帳 | 着信
ポップアップ | 宛先
リスト |
| グループ | PACD
着信通知 | IP電話
プレゼンス |
| Know-Who
検索 | プレゼンス
表示 | E-mail
送信 |
| 名刺管理 | コール
コントロール
(受話・終話) | 一括メール
送信 |

Web電話帳の決定版、PACD

「社内電話帳やお客様連絡先に、どんなデバイスからでも安全にアクセスができる。」「メール、電話、チャット、Web会議など、目的に合わせた連絡手段でポータルからすぐに連絡を取ることができる。」「最適なコミュニケーションによって、対話力や対応力が強化され、ビジネスが一段とスピードアップする。」そんな夢のような社内ポータルアプリケーションが、**フォンアプリ「Collaboration Directory」** (PhoneAppli Collaboration Directory=通称**PACD**) です。

シンプルに、ビジネスコミュニケーションのあるべき姿を追求したら、**PACD**という答えが出ました。本製品は Cisco Unified Communications Manager (CUCM) と連携して動作する市場シェアNo.1のWeb電話帳アプリケーションです※1。

※1 2014年12月末時点 (MM総研)

マルチデバイス

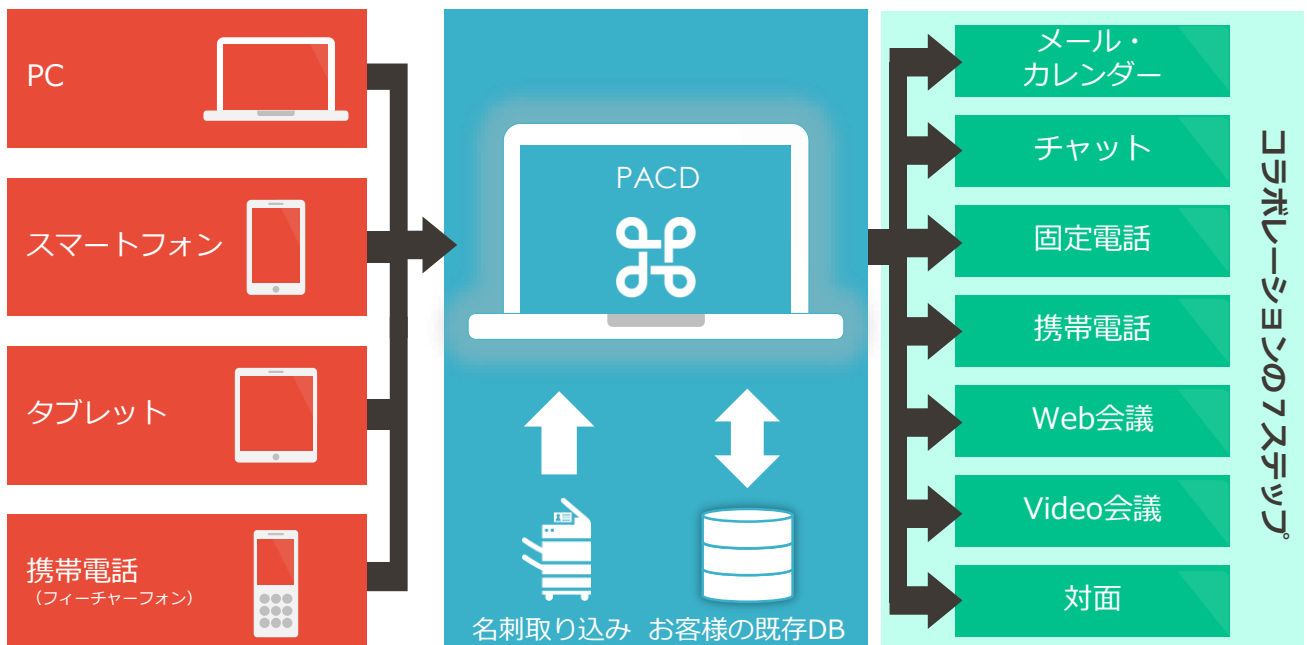
あらゆるデバイスからアクセスできる「マルチデバイス」対応のWeb電話帳

社内ポータル

既存DBや名刺から取り込んだデータを簡単に検索できる「社内ポータル」

UCツール連携

コラボレーションの7ステップ理論に基づいた「UCツール連携」機能を実装



フォンアプリ「Collaboration Directory」ライセンス一覧表

製品名	説明
サーバライセンス	PACDのサーバ用ライセンス
基本ユーザライセンス	PACDでクリックtoコール等のCUCM連携（CTI機能）を使用できるユーザライセンス
参照限定ユーザライセンス	PACDの閲覧・参照のみに機能を限定して使用するユーザライセンス
モバイルライセンス	AndroidおよびiPhoneでスマートフォン用アプリを使用する機能
コールコントロール	コールコントロール（「保留」「会議」「ピックアップ」「転送」の呼制御をWeb画面から操作する機能）の提供
着信拒否	ユーザ毎の着信拒否機能の提供
一括着信拒否	管理者による着信拒否機能の提供
英語オプション	画面表示を英語に変更する機能の提供
AD認証	PACDのログイン認証をActive Directoryにて行なう機能の提供
WebEx Meeting Center 連携	WebEx Meeting Centerを立ち上げ、登録されたWebExアカウント宛に招待状を送り、会議を開始する機能の提供
AD連携ベーシック	PACDの社内電話帳情報をActive Directoryから取得する機能の提供 ※2
AD連携ベーシックユーザ	
課金	通話履歴（CDR情報）から、みなし課金情報を簡易帳票とし出力する機能の提供
課金ユーザ	
受付システム	
受付端末ライセンス	PACDに登録されている社員データをIP電話機の画面からタッチパネルで検索、呼び出しができる画面の提供
Jabber IM 連携	
Jabber IM 連携ユーザ	Cisco Jabber（IM）と連携し、プレゼンスの確認やチャットを開始する機能の提供
EMログイン	
EMログインユーザ	PACDからIP電話機へのExtension Mobility（ログイン機能）を使用する機能の提供
ライブ録音	
ライブ録音ユーザ	PACD画面上の録音ボタンをクリックし、通話内容を録音する機能の提供（サイレント方式にも対応）※別途Unity Connectionが必要
メール・グループウェア連携オプション	主要グループウェア（Google Apps, Office365, Exchange等）と連携して、最新スケジュールの確認と共有、メール送受信、通話、チャットなどの返信を行う機能の提供
添付ファイル表示サーバ	メール・グループウェア連携時に添付ファイルを表示させる機能の提供 ※2
追加フォント	メール・グループウェア連携時に標準外フォントを追加する機能の提供 ※2

フォンアプリ「Collaboration Directory」のインターフェイス



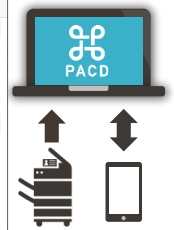
- ① 3つの電話帳（社内・共有・個人）とよく使うメンバー、一括操作に最適なグループ機能
- ② 専門家を部署やキーワードで検索できるKnowWho検索ボックス
- ③ 相手と自分の状況に応じて、クリックtoコールやクリックtoコールバック
- ④ コールコントロール領域：受話・応答・保留・転送・会議・ピックアップ
- ⑤ 伝言メモやExtension Mobilityログイン機能など、各種機能アイコン
- ⑥ Cisco Jabber IM/Skype for Business/WebEx連携：クリックtoチャット、クリックto WebEX、PC及び電話プレゼンス表示

Cisco Jabberとも連携



※Cisco Jabberにタブ表示させ、日本語によるKnowWho検索、名刺画像を含む共有電話帳の閲覧、Jabberから発信ができます。また、音声通話に向かないシンクライアント端末からでもコールバック発信で携帯電話を使用することで高品質な通話に対応できます。

スマートフォンとも連携（iOS、Androidに対応）



名刺取込のイメージ

©PhoneApp Inc. All Rights Reserved.

本資料の全部または一部を弊社の文書による事前の承諾なしに転載または複製することを固くお断り致します。この資料の記載内容は2014年12月現在のものです。この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。本資料に関する詳細についてのお問い合わせ、その他お気付きの点等ございましたら弊社営業窓口までご照会下さい。